
香奈の日記

富士家 瑠香

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

香奈の日記

【Nコード】

N0535I

【作者名】

富士家 瑠香

【あらすじ】

これは、私の友達の日記をもとに作られたノンフィクション小説です。もちろん友達に許可はとってるよっ！ただ、この物語に登場する団体や個人の名前は実物とは異なります（＾＾）友達の波乱万丈（？）な過去をとくにご覧下さい！

告白

「え・・・えと、あの、これっ・・・受け取ってくださいっ・・・」

『私は、そう言い残し、返事も聞かずに走り去った。

自分でも、「今の私、顔、赤いかな」とか自覚してみたりして。

大智くんは、私の大好きな人だった。

何をするにも、常にアタマの中には大智くんがいた。

ある日、大智くんが学校を休んだの。風邪みたい。

ほんの一日なのに、大智くんに会えないのが、

すっごく、すっごく、苦しくて・・・。

』

・・・だから私は、その日に、ラブレターを書いた。

古臭いかな、なんて、照れ笑いしながら。

返事は解っていた。

つもりだった。

『大智くんはラブレターを渡してから、もう1週間がすぎたよ。
もしかして、返事をしたくもないのかなあ……。』

色々な事が、私の中を駆け巡る。

苦しいのに、

悲しいのに、

返事が、楽しみで、楽しみで、しょうがない。

「おい。香奈……」

大智くんだった。

「なに？」

「返事……」

無愛想なのか、照れてるのか。
よく、分かんない表情だった。

女の子みたいな、カワイイ封筒に入っているお返事。

この封筒は、きっとお姉さんにでも借りたのかな・・・。

授業が頭に入らない。

100点のテスト結果を見ても、

見慣れすぎててあんまピンと来ない。

家に帰った。

頑丈にのり付けされた封筒を覗き込む。

一枚の、メモ用紙。

【香奈ちゃんへ

お手紙ありがとう（＾□＾）

これからも、

ずっと、友達でいようね。

かぜ、心配してくれて、ありがとう。

大智より】

どうして・・・かな。

涙が、あふれて、あふれて、止まらない・・・。

告白（後書き）

・・・書き途中の小説あるのに、

新しく書きちゃいましたw

ノンフィクションです。

よければ読んでってね。

告白の返事

徹夜で泣きまくってやる。

そう思っただけど、

私の想い以上に夜は長かった。

変なの。

もう2時間も、涙がながれっぱなしだよ。

なのに、ちっとも枯れないんだ。

なのに、ちっとも夜は明けない。

しょうがないから、日記に残そう。

私の、本当に本当の初恋。

夢いけど、

大智くんのお陰で、

たくさん、たくさん、

幸せな夢を見れたよ。

でも、

それ以上に・・・

悔しいよ。

『どうしてかな・・・』

涙が、止まらないよ・・・。

何よりも、

何よりも、

ずっと、ずっと、待ち望んでいた、

告白の・・・返事。

大智くんからの・・・

告白の・・・・・・返事』

私は、憂さ晴らしの日記を書く手を止めた。

涙があまりにもポタポタたれてきて、

日記に書いた「返事」の字が読めないくらい滲む。

【ずっと、友達でいようね】

大智くんは知らないんだね。

その言葉の重みを。

日記を書いていたら、書く前の感情は、ぜんぶ、リセットされた。

けど・・・。

「ずっと、友達・・・・・・・・・・か。」

その言葉は、優しいようで、ぜんっぜん、優しくない。

ずっと友達

・・・それは、

一生、恋人になることも、

縁を切ること、

許されない関係。

小学四年生の、

まだ少し子供だった私の頭でも、

大智くんがそれを望んでいて

私は決して望んでいないってことくらい、

容易に、理解できたから。

告白の返事（後書き）

ちよい補足！

『内の文章は、香奈の日記です。』

友人のをほぼそのまま使わせていただきました。

香奈・・・。

がんばれよ！！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0535i/>

香奈の日記

2010年10月10日02時01分発行